

釧路商工会議所報

第1377号
釧路商工会議所
釧路市大町1丁目1番1
電話代表41-4141
編集兼発行人 川村 修一
印刷 釧路新聞社

年頭所感 次なる100年に挑む 活力ある地域経済の実現を

釧路商工会議所

会頭 栗林 定正



明けましておめでとうございませう。

皆様におかれましては、穏やかに2025年の新春をお迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。さて、我が国経済は大企業を中心に賃上げや設備投資

きが不透明な状況が続いています。

昨年、大企業の平均賃上げ率が33年ぶりに5%を超えましたが、中小企業では3%台半ばに留まりました。また原材料費や人件費などのコスト増を十分に価格へ転嫁できておらず、防衛的な賃上げを迫られる厳しい状況となりました。2025年は賃上げと投資がさらに進み、成長期経済への移行に向けた変革の年を迎える中、商工会議所の果たすべき役割は益々重要となりますので、柔軟かつスピード感を持って活動してまいります。

社会経済環境の変化 に対応

昨年12月には、世代をまたいで要望し続けた道東自動車道「阿寒IC〜釧路西IC間」が開通し、釧路圏

東情勢の悪化など、地政学的リスクが拡大しました。また、経済面では米国の金利の解除に踏み切るなど、中国経済の停滞が懸念される年になりました。加えて、昨年は主要国で選挙が相次ぎ、米国では4年ぶりにトランプ氏が次期大統領に就任する結果となり、保護主義や自国第一主義の台頭に対する懸念が再び高まっています。

明けましておめでとうございませう。

さて、昨年は内外ともに不透明かつ混沌の度合いが深まった1年でした。世界ではロシアによるウクライナ侵略の長期化に加え、中



年頭にあたって
日本商工会議所
会頭 小林 健

機関と密接に連携した相談窓口を開設しており、事業者に寄り添った伴走型の経営支援を展開しているほか、事業承継を含めた経営サポート、事業継続計画（BCP）の策定支援などに努め、時代の変化に対応しながら企業の自己競争力を高めるとともに、中小・小規模事業者の支援を通じて地域経済全体の活性化を図ってまいります。

百年を受け継ぎ 百年に挑む

昨年11月27日に創立100周年を迎え、スローガンに「百年（これまで）」を受け継ぎ、百年（これから）に挑む」を掲げさせていただきました。節目の日を迎えられたことは、関係機関や地域経済を支える商工業者皆様のご支援の賜物であり、心より御礼申し上げます。

100周年記念事業といまして、地域の未来を見据えた新たな事業を構築し進めてまいります。

1つ目は「釧路共助プロジェクト」です。「BCボード」は、共助の考えのもと、地域課題の解決に取り組む事業やサービスにチャレンジする起業家と、その事業に賛同する資本家や企業との橋渡し役を担う仕組みを構築し、釧路市ビジネスサポートセンター「K-Biz」と連携して地域内の投資を

促進し、民間の力による課題解決に向けた創業を後押しいたします。

2つ目は「涼しい釧路事業プロジェクト」です。夏の暑さが社会問題化し、経済活動にも大きな影響を与える中、当地の冷涼な気候は大きな強みとなり得ます。「釧路の涼しさ」が、日本を変える一コンセプトに釧路の魅力を発信する取組を戦略的に進め、移住促進や観光振興につなげてまいりたいと考えております。

新たな成長への飛躍の年に

成長の両輪は中小 企業の強化と地方創生

日本は経済立国であり、経済成長なくして将来はありません。デフレ脱却を確実にし、成長型経済への転換を進めるためには、GDPの6割を占める個人消費の拡大が不可欠です。その

促進し、民間の力による課題解決に向けた創業を後押しいたします。

むすびに

本年は次の100年に向

釧路港の脱炭素化目指し 釧路YEG12月例会



議論を交わしたパネルディスカッション

当所青年部（YEG・阿部将和会長）の12月例会『ECOからの栄光』が12月17日（火）午後6時30分より釧路センチュリーキャッスルホテルで開催され、約80人が参加した。本例会は港湾事業委員会（綱貫裕介委員長）が担当し、日本が脱炭素化の取り組みが進む中、釧路港の力

けたははじめの一步となる重要な年になります。釧路市が100年先も輝く地域となるために「行動する会議所」「信頼される会議所」「親しまれる会議所」を念頭に、活力ある地域づくりと中小企業の振興・発展にまい進してまいります。

引き続き、当所活動へのご支援と協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

ーボンニューtralポート（CNP）実現に必要な取り組みについて理解を深めてもらうため「向けて」をテーマに、釧路港で行っているブルーカーボン事業を紹介した。同社では、釧路港で昆布を養殖しCO2を吸収する『昆布の森プロジェクト』として実証実験を実施。今後はCO2の吸収価値をクレジット化し、カーボンオフセットの都市ガスを供給することで釧路市の脱炭素化への取り組みに貢献したい」と展望を話した。

講演終了後には、綱貫委員長がコーディネーターを務め、両講師と阿部会長に討ち進むCNP認証制度などを紹介し「海上輸送を含むサプライチェーンの脱炭素化に取り組む企業が増える議論した。

再生はありません。政府、地方自治体、民間が三位一体となり、地域への人材・投資の呼び込みや「稼ぐ産業」の育成、インフラ整備などを通じて地域の経済循環を強化し、地域の強みと潜在力、いわゆる「地域力」を引き上げるべく全力を傾ける年にならなくてはなりません。地域の経済インフラを担う中小企業および小規模事業者の強化は、地方創生の取り組みとも表裏一体です。政府・地方自治体には両者を成長の両輪と位置づけ、地域ごとの特性を踏まえた成長戦略の策定と実行を強く求めたいと思ひます。われわれ全国515の商工会議所も地域経済の再生・活性化の先導役として、さらに活動を強化でき、1年にならなくてはなりません。

第169回日商簿記検定試験(2.3級)のご案内

日時:2月23日(日)
受験料:2級5,500円、3級3,300円
締切:1月24日(金)

【お問合せ】当所地域振興部 0154-41-4143

詳細はこちら

事業承継セミナー 開催のご案内

日時:1月22日(水) 13:30~15:30
会場:道東経済センタービル 3階 会議室
締切:1月17日(金)

【お問合せ】当所地域振興部 0154-41-4143

詳細はこちら

人材採用力向上セミナー

～学生の就活を知り、対応を練る～

日時:1月27日(月)14:00~16:00 (1月22日締切)
会場:道東経済センタービル 5階 会議室

【お問合せ】当所地域振興部 0154-41-4143

詳細はこちら

釧路商工会議所 100周年記念事業

地元消費拡大

レジードキャンペーン

地域の支えにより100周年を迎えられたことへ感謝を込めて、「買い物レシート応募型」の還元事業を実施します！

レシートを掲げて応募すると、抽選で豪華賞品が当たる！

<応募期間(対象となるレシートの有効期間)>
令和7年1月25日(土)～2月24日(土)

参加店舗は当所ホームページにて公開中！
※キャンペーン期間中随時更新します

【お問合せ】当所地域振興部 0154-41-4143

詳細はこちら